

# みんなで水辺環境づくりワークショップ 活動だより



## 第2回ワークショップを開催しました

三次市の三川合流部(さんせんごうりゅうぶ)の水辺環境を考える、第2回「みんなで水辺環境づくりワークショップ」を5月24日(日)10:00からまちづくりセンターペペラホールで開催しました。

今回も地域のみなさんや学生、国、市などが一緒に話し合いを行いました。

第2回ワークショップでは、方針や整備メニューについての話し合いを行いました。多くの意見や提案が出され、みなさんの地元を愛する熱い想いが強く感じられる会となりました。また、それぞれ整備メニューを図面上に示し、より具体的な方針が見えてきました。2回目ということもあり少し緊張もほぐれていたのではないのでしょうか。第3,4回のワークショップでも活発に意見を出していただき、よりよい三川の計画をつくっていきましょう。



### ワークショップの流れ

ワークショップの趣旨や主催者の挨拶の後、事務局が「第1回の振り返り」や「アンケート結果の報告」を行いました。

その後、グループに分かれて、三川合流部全体の方針、整備メニュー、整備構想図の検討を行い、まとめた結果を発表しました。

#### 趣旨説明

#### 第1回ワークショップの振り返り

#### 方針と整備メニューの検討

#### 整備構想図の検討

#### グループ発表



事務局説明でスタート!

スライドを使って振り返りを行いました

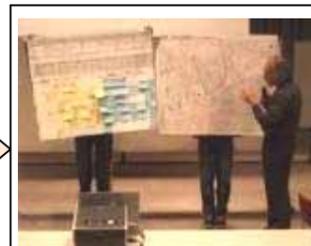


説明を真剣に聞く参加者

活発に意見が出されていました!



グループに分かれての話し合い



検討結果の発表

### グループでの検討内容

グループごとに検討された「方針」、「整備メニュー」について主な内容を紹介します。

班	分類	方針	整備メニュー
1班(十日市)	自然環境	北溝川を美しい多自然型のかわにしたい	案内板の設置 護岸の多自然化 三段の滝の整備
	河川空間を利用	住民が利用しやすいかわづくりを目指したい	トイレの設置 イベントに利用できるように整備 電気、水などの設備の充実
2班(三次)	自然環境	人と自然とのふれあいのあるかわにしたい	中州をせせらぎにする ホタルの川辺づくり
	景観の美しい	川からの景観が美しいかわをつくりたい	コンクリート壁の撤去 草地を河原へ、雑木の伐採
	親水性	河原など水辺に近づくことのできるかわにしたい	人が河原に行って川と触れ合うことのできる整備
	河川空間を利用	心と体がりフレッシュできる河川空間をつくりたい	土手にイスを設置 照明設備の充実 河川敷の舗装の整備(散歩道の整備)
3班(三次・粟屋)	観光	鵜飼や花火大会等のかわにかかわるイベントを盛り上げる空間をつくりたい	桜土手の歩道整備 鵜船の遊覧スペースの拡張 三江線の鉄橋に歩道橋をつける
	自然環境	自然学習の場にしたい	小魚・水生昆虫とふれあえる場所の整備
4班(八次)	景観の美しい	ごみなどがなく水質の良い美しいかわをつくりたい	ゴミが残らないための立木の伐採、土砂の撤去 コンクリート護岸の改修
	親水性	川に触れることのできる空間を整備したい	自由に泳げる場所を設ける 親子で遊べる河川敷の整備 広場をつくる
	河川空間を利用	地域のくつろぎの場として利用したい	川へ降りられる道をつくる、釣り場をつくる 桜の木を植える
5班(八次)	自然環境	河原やせせらぎのある自然環境豊かなかわづくり	水辺観察できる場所を整備する ゴミが溜まらないような構造 立木の伐採
	親水性	河川空間を利用して多世代が楽しむことのできるかわづくり	親水施設の整備 ローラースケートの出来る広場をつくる 子供が遊べる場所を整備
	河川空間を利用		河原を再生し、水辺に近づけるようにする

## 第3回ワークショップ

日時: 7月11日(土) 09:30 ~ 12:00 (終了予定)  
場所: 福祉保健センター 4階 ふれあいホール

「自然環境」-自然環境豊かなかわづくり 「景観の美しい」-景観の美しいかわづくり 「親水性」-親水性に富んだかわづくり  
「河川空間を利用」-河川空間を利用したかわづくり 「観光」-観光に活用されたかわづくり

**各班構想図**

グループごとに検討された「整備メニュー」を関連する位置と一緒に示します。

今回検討された整備メニューが全て計画案として盛り込まれるわけではありません。これを基に技術的基準や検討協議会、関係機関協議などを経て実現性の高い計画案にしていきます。検討を加えた計画案は次回以降にお示しします。

